

with Dignity

金城学院の明日を見つめる [ウィズ・ディグニティ]

130
Dignity & Humanity
KINOGAKUIN ANNIVERSARY 2019

金城学院報

2019.
12
vol. 34

受け継がれる伝統と、
輝かしい未来と。

金城学院の歴史

後編 / 1989年(平成元年)～

The History of Kinjo Gakuin

金城学院の創立から現在まで、
130年の歩みを振り返る「金城学院の歴史」。
後編では、「平成」の時代が幕を開けた1989年以降の
歴史を振り返ります。

1989 (平成元年)

金城学院創立100周年記念式典を挙行了しました。



創立100周年記念式典
(1989年10月14日/
愛知県体育館)

1991 (平成3年)

金城学院軽井沢スマイスハウスが完成。



米国人宣教師メアリー・
スマイスの別邸を改築
してできた保養所。

1992 (平成4年)

- 金城学院大学家政学部に生活経営学科を設置するとともに短期大学部の専攻の名称を変更しました。
- 金城大学本部棟、ランドルフ記念講堂を竣工。
- 名古屋鉄道瀬戸線「大森」駅が「大森・金城学院前」駅に名称変更しました。

1993 (平成5年)

- 法人の事務所を名古屋市守山区大森に移転しました。
- 金城学院大学大学院文学研究科に博士課程を設置しました。
- 高等学校榮光館にパイプオルガンを設置しました。

1994 (平成6年)

- 金城学院中学校校友愛館が竣工。
- 金城学院スクールモットー「主を畏れることは知恵の初め」を制定しました。



大学本部棟

アニー・ランドルフ記念講堂



金城学院は2019年10月、創立130周年を



榮光館のパイプオルガン

1995 (平成7年)

金城学院大学に人文・社会科学研究所、消費生活科学研究所及びキリスト教文化研究所を設置しました。

1996 (平成8年)

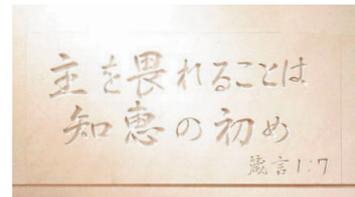
金城学院大学大学院に人間生活学研究科修士課程を設置しました。

1997 (平成9年)

- 金城学院幼稚園新園舎が竣工。
- 金城学院大学現代文化学部を設置するとともに文学部に言語文化学科を増設しました。

1998 (平成10年)

金城学院大学文学部国文学科を日本文学科に名称変更しました。



金城学院スクールモットー

1999 (平成11年)

- 金城学院創立110周年・大学設立50周年記念式典を挙行了しました。
- 大学院人間生活学研究科博士課程後期課程を設置しました。

2002 (平成14年)

- 金城学院大学人間科学部を設置しました。
- 家政学部を生活環境学部に変更し、環境デザイン学科及び食環境栄養学科を設置しました。
- 生活経営学科を生活環境情報学科に変更しました。
- 文学部日本文学科を日本語日本文化学科に、英文学科を英語英米文化学科に変更しました。



幼稚園新園舎

2003 (平成15年)

- ・金城学院大学短期大学部閉学。
- ・金城学院中学校・高等学校の中高一貫教育を開始しました。

2005 (平成17年)

金城学院大学に薬学部が誕生し、翌2006年、薬学部薬学科を6年制に移行しました。

2007 (平成19年)

卒業生からの寄付金により、中学校および高等学校でワンガリ・マータイさん(ケニア共和国の環境保護活動家・ノーベル平和受賞者)の講演会を開催しました。

2009 (平成21年)

- ・金城学院創立120周年・大学設立60周年記念式典を挙行了しました。
- ・金城学院大学文学部の言語文化学科を外国語コミュニケーション学科に、人間科学部の芸術表現療法学科を芸術・芸術療法学科に名称変更しました。
- ・名古屋市中区栄に金城学院大学サテライトキャンパスを開設しました。

2010 (平成22年)

金城学院大学生活環境学部生活環境情報学科を生活マネジメント学科に、現代文化学部福祉社会学科をコミュニティ福祉学科に名称変更しました。

2011 (平成23年)

- ・金城学院中学校白百合館を竣工。
- ・金城学院大学人間科学部に多元心理学科を設置しました。

大学の薬学部塔(左)と
共通教育棟(右)



環境や平和について
わかりやすく語って
くださいました。



中学校のシン
ボルとなっ
ている白百合館

迎えました。 130

2012 (平成24年)

金城学院大学現代文化学部を改組し、国際情報学部を設置するとともに、コミュニティ福祉学科を改組し、人間科学部コミュニティ福祉学科を設置しました。

2013 (平成25年)

金城学院大学人間科学部芸術・芸術療法学科を改組し、文学部音楽芸術学科を設置しました。

2014 (平成26年)

- ・金城学院大学エラ・ヒューストン記念礼拝堂及びN2棟を竣工。
- ・金城学院高等学校世光館を竣工。
- ・金城学院大学N1棟を竣工し、センターコートを整備しました。



エラ・ヒューストン記念礼拝堂



地塩館

2015 (平成27年)

- ・金城学院大学W3棟を竣工。
- ・子育て支援を通じた地域貢献を目的に、KIDSセンターを開設しました。
- ・金城学院高等学校地塩館を竣工。

2017 (平成29年)

金城学院中学校恵愛館を竣工。



KIDSセンター内観

2018 (平成30年)

社会人女性を支援する新拠点「女性みらい研究センター」を開設しました。



恵愛館



創立130周年記念チャリティイベント スタジオジブリ鈴木敏夫氏特別講演&ハンドベルコンサートを 開催しました。 2019.9.28 [15:00~17:30]

金城学院大学 アニー・ランドルフ記念講堂において、金城学院創立130周年を記念するチャリティイベントが開催されました。戸苅創理事長・学院長の挨拶ではじまったイベントは、スタジオジブリの鈴木敏夫氏をお迎えしてのトークショーと金城学院生ハンドベルクワイアによるコンサートの2部構成で開催。会場には、在学生、同窓生を中心に1,000名を超える方が集い、心豊かで楽しいひとときを過ごしました。



鈴木敏夫氏 Profile

1948年愛知県生まれ。慶應義塾大学文学部卒業。徳間書店に入社、「アニメージュ」編集長などを経て、スタジオジブリに移籍。高畑勲監督、宮崎駿監督らと共に数々のジブリ作品をプロデュース。現在、株式会社スタジオジブリ代表取締役プロデューサー。

来場者の皆さまからお預かりした寄付金は全額「もみじの家」へ寄付させていただきました。
(もみじの家/国立成育医療研究センターが運営する、重い病気を持つ子どもと家族を支える医療型短期入所施設)

130周年を迎えて



学校法人金城学院
理事長・学院長
戸苅 創

金城学院は、1889年、アメリカ人女性宣教師アニー・ランドルフ先生によって創立され、2019年10月、創立130周年を迎えました。開学時は生徒3名、アメリカ人教師4名の小さな「英語塾」でしたが、創立130周年を迎えた現在、幼稚園、中学校、高等学校、大学、大学院で、約7,500名の学生、生徒・園児が生き活きと学ぶ女子総合学園に発展。卒業生も、9万名、延べでは14万5千名を超えるまでになりました。

そして、時代はまさに人工知能AI (Artificial Intelligence)の時代に入り、政治、経済、産業、教育、医療等あらゆる生活の場面でAIが日常的に導入されています。一部ではすでにXAI (Explainable AI:AIがどのように考えて判断したのかを可視化する技術)の時代に入ったとも言われます。次世代通信速度も5G (5th Generation)の時代に入ろうとしており、今後、私たちの日常の全てが劇的に変化していくこと

第一部

スタジオジブリ 鈴木敏夫氏
特別講演

『スタジオジブリの作品が伝える
女性へのメッセージ』



軽妙なトークで場内を沸かせた鈴木敏夫氏(右)。聞き手は、映画や音楽に造詣の深いことでも知られるフリーアナウンサー小島一宏氏。

『風の谷のナウシカ』『魔女の宅急便』『おもひでぽろぽろ』『千と千尋の神隠し』など、ジブリ作品には魅力的なヒロインが数多く登場します。では、なぜジブリには女性を主人公にした作品が多いのでしょうか。鈴木氏は言います。「平成の30年はまさに女性の時代。女性がどんどん変わっていく中で、逆に男は小さくなっていった。ジブリの映画もそこをちゃんと捉えていた。それはアニメーションの制作現場にも言えることで、ジブリもスタッフの6割が女性。女性の力がないと映画は作れません」。ただ、高畑勲監督と宮崎駿監督の描く女性像はまったく違って、宮崎監督には女性に対する「憧れ」が、高畑監督には「尊敬の念」があったそうです。今を生きる女性へのメッセージは？という問いには「たとえば『魔女の宅急便』の主人公キキと、『耳をすませば』の雫。この2人の生き方は今の日本女性が自身の生き方を考える上での大きなヒントになると思う」と鈴木氏。「キキは空を飛ぶ能力を使って宅急便屋さんになろうとする。一方、雫には作家になりたいという大きな夢がある。大きな目標があってそれに向かって努力するのも尊いし、キキのように目の前をコツコツやっていたらこうなっちゃった、という生き方もある。自分にはどっちの生き方があっているか、ということです。名古屋の人はもしかしたら、みんながキキなんじゃないか。うちのお袋を見てもそう思うし、僕にもそんな名古屋の血が流れている」。

ジブリ作品の製作秘話やエピソードの数々を披露して聴衆を魅了した鈴木氏。宮崎監督の新作映画『君たちはどう生きるか』の進捗状況についても「1ヶ月に1分の映像ができあがり、今のペースだと完成に10年かかる。今できあがっている20分の映像を見て興奮した。どんな作品になるか非常に楽しみ」と明かしてくれました。



指揮は1987年より金城学院大学ハンドベルクワイアの指導を務める吉田年一先生。

第二部

金城学院ハンドベルクワイア
スペシャルコンサート

『ハンドベルの名曲&ジブリの名曲』

金城学院にハンドベルクワイアが誕生したのは今から49年前(1970年)のこと。当時、金城学院中学校の音楽宣教師をしていたM.Iケリー先生がアメリカの教会の支援により、「神様を讃美する楽器」といわれるハンドベルを寄贈され、日本で最初のハンドベルクワイアを結成したことに始まります。そんな歴史と伝統をもつ金城学院ハンドベルクワイアの130周年スペシャルコンサートは、ハンドベルクワイアの定番曲に、『崖の上のポニョ』『となりのトトロ』など、ジブリ映画の人気曲の数々を加えたスペシャルプログラム。最後は、クワイアの中学生、高校生、大学生全員がステージに立ち、金城学院の校歌を演奏。お馴染みのメロディーが響き渡ると、会場は大きな拍手に包まれました。



でしょう。また、我が国の社会のグローバル化も急速に拡大していくものと思います。私たちはまだ見ぬ近未来に果敢に挑戦していく心が求められているのです。アニー・ランドルフ先生が見知らぬ土地に来て、全く新しい「女学校」を創設されたその建学の精神をしっかりと堅持することで、これからのXAI時代、5G時代、そしてグローバル時代に果敢に挑戦していきたいと思ひます。

創立130周年を祝い、
記念品を配布しました。

生徒や学生の意向を汲んで製作した130周年記念品を、園児、生徒、学生全員に配付しました。



幼稚園
全クラスの名前のイラストをあしらった「キーホルダー」。デザインの変遷はもとより、夜には反射するので安全と、ママたちにも大好評。



変色前
変色後
中学校/高等学校
生徒会でデザインした、お湯を注ぐと色が変わる「マグカップ」。



大学
学生会がグッズを複数点候補にあげ、その中から学生投票によって決定した「エチケットセット&手鏡」。

卒業生の皆さまを母校にお迎えし、旧交を温めていただくホームカミングデイ。4回目となる今年は金城学院創立130周年の記念の年ということもあり、キャンパスには300名近い卒業生が集い、楽しいひとときを過ごしました。

金城学院大学

2019/10/05 (Sat.)



Home Coming

＼ようこそ／

懐かしの

歓迎セレモニー

12:00 - 13:15
＜N1棟リリーノース＞



参加者全員で讃美歌を歌うところからはじまった歓迎セレモニー。

イベント

13:15 - 15:30



ハンドベルクワイアによるコンサート(エラ・ヒューストン記念礼拝堂)。



用意された食事を囲みながら、近況報告や懐かしい思い出話に花を咲かせました。

書道部による
迫力満点の書道
パフォーマンス。



演奏終了後は
ハンドベル体験も。

交流コーナー

14:00 - 15:30



来年もここで
お会いしましょう！

毎年同級会を開き、ホームカミングデイにも毎回参加しているという皆さん。



金城学院大学文学部音楽芸術学科ヴォーカルアンサンブル「リリー・ミュージック」のコンサート。清らかな歌声が聴衆の心をやさしく包んでくれました(N1棟リリーハーモニー)。



ピエロの扮装でホームカミングデイを盛り上げるコメディ探検隊。

初めての
ホームカミングデイ。
楽しかった！

同学年、聖歌隊でも一緒だったという仲良し2人組。



会場ではゼミ活動の発表も。



国際情報学部庫元正博ゼミが、青柳総本家とのコラボレーションで生まれた「金城学院オリジナル青柳生ういろう」を販売。



用意した限定130本は
あっという間に完売！



国際情報学部佐藤奈穂ゼミは、同ゼミが運営するアクセサリブランド「DIAGIRL」の商品を販売。商品はゼミ生がデザインし、カンボジアの貧しい農村の女性たちと一緒に製作。販売収益はその女性たちに渡されます。

「金城学院 創立130周年史」を制作しました。

学院創立130周年を記念して「金城学院 創立130周年史」と「金城学院 創立130周年史【特別編集】」を発行しました。書き下ろし短編小説「アニーからエラへ」などを掲載した【特別編集】版は、金城学院に通うすべての園児、生徒、学生に手渡されました。



金城学院
創立130周年史



創立130周年史
【特別編集】

短編小説
「アニーからエラへ」



Day 2019

母校へ!



金城学院 中学校・高等学校

2019/10/26 (Sat.)

[第1部] 10:00 ~
[第2部] 13:00 ~

中学校、高等学校では初のホームカミングデイ。高等学校をメイン会場に、第1部、第2部の2回にわたって行われ、あわせて600名を超える卒業生が参加。思い出深い母校で、懐かしい恩師や学友との再会を楽しみました。

開会礼拝 & 校長挨拶

[第1部] 10:00 - 10:20
[第2部] 13:00 - 13:20



栄光館で行われた開会礼拝。全員で歌う讃美歌にはじまり、中学校宗教主事 後藤田典子教諭による聖書朗読、祈り、説教。続いて参加者一同による讃美歌。その後、長屋頼子学校長の挨拶がありました。



フリータイム

[第1部] 11:10 - 12:00
[第2部] 14:10 - 15:00

在校生2名が1組となり、卒業生を案内する「校内キャンパスツアー」。案内役の生徒たちも先輩たちの変わらぬ母校愛にふれ、とても貴重な経験ができました。

音楽コンサート

[第1部] 10:20 - 11:10
[第2部] 13:20 - 14:10

音楽コンサートでは音楽系の部の生徒たちが日頃の練習の成果を披露。美しい音色、歌声が会場に響き渡りました。



管弦楽部は「サウンド・オブ・ミュージック」の名曲をメドレーで演奏。

グリーククラブの皆さんの清らかな歌声に涙ぐむ卒業生も。



ハンドベルクワイアの一条乱れぬ素晴らしい演奏に拍手喝采。



全国の中学で4校しかないというハーバンサンブレ部。



「恩師と語る部屋」にはあちこちに談笑の輪ができました。

資料室では金城学院130年の歴史を紹介。



みどり野会ブースではグッズ販売も。

参加者には高等学校卒業の時と同じ紅白饅頭をプレゼント。



金城学院創立130周年テレビCMを制作しました。

学院創立130周年を記念し、TVCMを制作しました。「ハンドベルクワイア編」と「バントワリング編」の2バージョンあり、印象的な音と映像で、金城学院の「今」を伝えました。(放映期間は2019年8月~10月)



130周年 記念グッズ

— Fall & Winter Collection —



新商品も
登場!

学院創立130周年を記念して制作した記念グッズ。
アニバーサリーイヤーにふさわしいプレミアムなグッズは
親しい友人へのプレゼントや、自分へのご褒美にもおすすめです。



香りの研究から生まれた

金城学院オリジナル オーデコロン&ハンドクリーム

KJオーデコロン・クリア
KJハンドクリーム・エキゾティック

価格 / 2,800円 (税込)



オーデコロン/40ml



「KJオーデコロン・クリア」には
グレープフルーツ、ベルガモット、
ジャスミン、セダーウッドの
4種類の精油(自然植物の香り
成分を抽出したエッセンス)を
ブレンド。シトラスの爽やかな
香りは幸福感を、ジャスミンや
セダーウッドの香りは、気持ち
を落ち着かせ、緊張をほぐして
くれる効果があります。

好きな香りに包まれて、
気持ちをリセット。

集中力を高めてくれたり、ほっとリラックスさせてくれたり。香りには
私たちの日常を快適にしてくれる力があります。そんな香りの持つ力に
着目し、研究を始めたのが、生活環境学部 環境デザイン学科の平林由果
ゼミの学生たち。研究にあたっては、精油の特徴や相性を考慮して、
心地よいと感じる香りブレンド4種類を調整。オリジナルブレンドの中
から好きなブレンドを学生たちに選んでもらい、効用を調べたところ、
10例中7例で、作業ストレスやねむけ、疲労度が緩和されました。
そんな研究成果から生まれたのが、「KJオーデコロン・クリア」と
「KJハンドクリーム・エキゾティック」。金城学院創立130周年の記念品
として提案を行い、(株)シャロームの協力を得て商品化されました。

「KJハンドクリーム・エキゾ
ティック」には、レモン、ベル
ガモット、イランイラン、フラ
ンキンセンスの4種類の精油を
ブレンド。花の中の花と言われ
るイランイランや瞑想する
ときに使われるフランキンセ
ンスの香りで、リラックスしな
がら、エキゾティックな気分
に包まれます。



ハンドクリーム/50g



「働く女性に、日々の疲れを
香りで癒してほしい」という
学生たちの思いが
込められた商品です。

ティッシュやコットンに
KJオーデコロンを2~3プッシュし、
パソコンの近くに置いておくだけで、
気持ちがリフレッシュ
できますよ。

生活環境学部
環境デザイン学科
平林由果先生



平林ゼミで
共同研究を続けている
株式会社シャローム
素材研究部
長谷博子さん
(1993年家政学部卒業)



パッケージ&
ラベルは私たちが
デザインしました!

パッケージとラベルのデザインを手がけたのは、環境
デザイン学科弓立順子ゼミの学生たち。大人の女性を
意識したシックでオシャレなデザイン。金城カラーを
配したパッケージも素敵です。

日本で最初の セーラー服を 復元しました

金城学院(前身の金城女学校)が上下セパレートのセーラー
服を制服に採用したのは1921年9月。日本大学の刑部
芳則准教授の研究により、金城学院の制服が日本最初の
セーラー服であることがわかりました。

金城学院では創立130周年記念事業として、1921年当時の
セーラー服を復元。復元にあたっては、日本毛織株式会社

の協力をいただき、まずは当時着用されていた女学生
向けセーラー服の素材を調査しました。その結果、
素材は毛100%の「セルサージ」、色は「紺」に決定。
裁断、縫製は、株式会社明石スクールユフオームの協力を
得て100年前の足踏み式ミシンを取り寄せ、当時の
技術を考慮しながら一年がかりで完成させました。



金城学院オリジナル ぶどうジュース 金城学院オリジナル ワイン

金城学院大学のイメージカラー、ワインレッドを象徴するようなオリジナルワインがあったらいいな…。そんな思いを実現したのが、生活環境学部食環境栄養学科の菌田邦博ゼミ。日進市の葡萄農家「葡萄のふくおか」に協力をいただき、共同で企画を進めてきたワインとジュースが、ついに皆さまの前にお目見えします。

ぶどうの収穫にはじまるジュース&ワインづくり

菌田ゼミが、ジュースとワインづくりにあたってまず行ったのは、ジュース用ぶどう(ベリーA)の収穫。収穫したぶどうはカビや傷んだ部分を取り除き、小房に切り分ける作業を体験しました。一方、ワイン用のぶどう(甲斐ノワール)は農家に収穫をお願いし、それをワイナリーに運んでもらい、除梗破砕機で実と茎を分ける作業を体験。除梗破砕したぶどうは発酵タンクに投入し、約1ヶ月ほど発酵させます。発酵が終わったワインは3~4ヶ月熟成させ、あとは完成を待つばかり。どんな味になるか、期待が膨らみます。



オリジナルぶどうジュース
(1本1,000ml)は、
12月中旬以降発売予定!

オリジナルワインは
4月頃発売予定。

※完成イメージ



私たちの思いが込められたジュース&ワイン。
来年、再来年も作れるよう、
後輩たちにバトンを渡したい!



菌田邦博ゼミの皆さん(3年生)

ぶどうの収穫～除梗破砕まで



みずみずしく実ったぶどうを丁寧に摘み取ります。



収穫したぶどうを加工用に調整。



調整作業完了!



ワイナリーでは除梗破砕作業を体験。

ラベルは弓立ゼミの学生がデザインしました。



ぶどうの果実とつるをモチーフに、雰囲気のあるエレガントなラベルに仕上げました。ボトルを手にする時のワクワク感を楽しんでください!

坂角「ゆかり」～金城学院オリジナルパッケージ～

1889年
生まれ同士の
コラボ商品です!

愛知土産の定番、坂角の「ゆかり」を2パック(1パックにつき「ゆかり」8枚入り)が金城学院オリジナルパッケージに入って登場。坂角総本舗は創業者の坂角次郎さんが金城学院創立と同じ年1889年に「えびせんべい」を完成させたという歴史があり、学院創立130周年を機にコラボパッケージを作ってくださいました。お土産にぜひご利用ください。



復元の参考にしたのは1921年に撮影したこの写真。

復元した日本最古のセーラー服(胸元のリボンが黒)。



榮光館1階、「翼望館(きぼうかん)」と名付けられた歴史資料室には、復元したセーラー服(右端)と現在の制服を展示。

全学生必修の共通科目「女性みらい」を開講しました

多彩な実践プログラムと女性に関連する問題の研究を通じて、さまざまな年代の女性のみらい作りを応援する「女性みらい研究センター」。今年は活動の幅をさらに広げ、金城学院大学全学生必修の共通教育科目「女性みらい」を開講しました。どんなプログラムで、どんなことが学べるのか、宗方比佐子先生に聞きました。

人間科学部 多元心理学科 教授
女性みらい研究センター センター長 宗方 比佐子



「女性みらい」の授業風景。

ライフステージごとの、女性の心身の健康について学び、理解を深める

「女性みらい」の講義は全8回。多くの女性が直面すると予想されるライフステージごと（青年期・妊娠・出産期・育児期・中年期・老年期）の「心理的危機」と「身体的課題」について学び、理解を深めていきます。心と身体は密接につながっています。心の疲れは身体の不調につながり、身体の不調は心にも影響を及ぼし、生活の質も低下します。「女性みらい」を開講したのも、ライフステージごとの心と身体の健康を学ぶことで、本学のすべての学生が、生涯にわたって心身ともに健康に過ごしてほしいという願いが込められているのです。

「講義を受けるのは、全学部、全学科の1年生。たとえば青年期の心身の健康ならまさに今の自分たちの問題ですが、妊娠・出産とか、中年期や老年期となるとまだ先の話でピンとこないかもしれません。でも、いずれその時期を迎えた時に、あの時学んだのはこのことね、と気づき、周囲に相談するなりして早めに対処してくれればいいな、と。今はそのための種蒔きをしているところです」(宗方先生)

第一線で活躍する専門家が映像で講義

授業では、毎回、前半で各テーマに応じた専門家の講義を映像教材で視聴。後半で授業担当教員の指導のもとグループ討論をしたり、ミニレポートの作成を行います。第3回の講義『妊娠・出産期の心身の健康』の映像に出演する講師は、大学病院でがん・生殖医療専門心理士として活躍する伊藤由夏先生。第7回『ストレス低減法』は、現役の医師でヨーガスタジオも主宰する齊藤素子先生。各分野の第一線で活躍する専門家

の話が聞けるのも、「女性みらい」の魅力のひとつでしょう。また、第2回『青年期の心身の健康』では、本学多元心理学科の定松美幸先生が、うつ病、摂食障害、パニック障害など主要な心の病気について解説した上で、青年期に心身を健康に保つコツを伝えています。宗方先生によれば、大学で学部学科を問わず全学生に心の病気をここまでしっかり教える授業はほとんどないとのこと。実際に講義を受けた学生たちも、「心の病気は誰でもかかりうる病気で、しかも数が増えていること。もし、かかっても1人で抱え込まないことが大事だということを知り、ためになりました」と話します。「母親はいま更年期障害なのかも。だったら受けとめてあげようと思った」。これは「中年期の心身の健康」の講義を受けた学生の感想。「女性みらい」は、自身の健康意識を高めるだけでなく、他者への理解や気づきももたらしてくれるようです。

映像教材は国際情報学科の学生が制作

授業で使う映像は全て国際情報学科 後藤昌人ゼミの学生が制作。宗方先生から依頼を受けて半年間、夏休みも返上して取り組みました。取材、撮影、編集、ナレーション、すべてを学生が担当。修正を繰り返してようやく完成させました。「この授業を1年生の時に受けることで、きっと充実した4年間を過ごせるはず。先生方のメッセージを大切に受け止めてほしい」。後輩たちに、こんなエールを送ってくれました。



講義をする先生の顔が見えるようにしたのも、後藤ゼミの発案。



「今後も改良を重ね、もっといい教材にしていきたい」と、映像教材を制作した後藤ゼミ生(3年生)。



豊かで美しい自然を感じながら お散歩を楽しんでいます

幼稚園の子どもたちは、お散歩が大好きです。秋になると気持ちのよい気候となり、沢山の落ち葉や木の実に触れること



ができることから、お散歩の機会が増えます。10月に入り子どもたちの生活も落ち着いてきた頃、年少児の学年別あつまりの時間に、満3歳児クラスの子と一緒に散歩に出かけました。いつもは年長さんに手を繋いでもらって一緒に移動することが多い年少さんは、少し戸惑いながらもお兄ちゃん・お姉ちゃんとして頼られることに喜びを感じていました。

自然の恵みにあふれた大学構内は 絶好のお散歩コース

今回のお散歩コースは、薬学部の薬草植物園まで。園を出発し、最初に子どもたちの目に入ってきたものは、地面に落ちている沢山のどんぐり。その魅力的な木の実を拾わずにはられない子どもたち。「小さいどんぐり、大きいどんぐり、色々などんぐりがあるね」そんな発見をしながら進んでいきます。次は大学校舎W8号館に続く階段です。「あ、クモ発見！」「これ何かな～。ミミズ??!」自然豊かな大学構内では様々な小さな生き物にも出会うことができます。下り坂をずんずん歩いていくと、目的地の薬草植物園に到着です。「おおきーい！これ何？」温室に興味を示す子どもたち。その隣にあるヘチマのトンネルを「なんだろ、なんだろ」と心を躍らせながら通り抜けていきます。「これ



幼稚園にもあったよ。ザクロ一緒だね」自分の気づきを誇らしげに教えてくれる子どもたち。様々な植物は子どもたちの好奇心を刺激してくれました。

最後は園前にある池を通ってお散歩は終了です。この池には魚やカエル、カメなどが住んでいて、運が良くと白鷺に会えることもあります。このように自然豊かな大学が近くにあり、安全にお散歩に出かけられる環境があることは、幼稚園にとってとても恵まれた環境といえます。大学と幼稚園が関わり合い、連携が取れることに感謝します。



健やかな心と体を育むお散歩

「は一楽しかった、お腹すいたー！」園に帰って来た子どもたちの表情は生き生きとしています。沢山歩いたので、しっかりお腹も空きます。よく遊び、よく食べることは心身の成長に大切なことです。けれども、散歩の途中で疲れてしまう子、大人を抜かして先に進んでいってしまう子、道の端を歩かず真ん中まで出てきてしまう子を見ると、歩く機会が減ってきているように感じます。特に子どもたちは歩くことで体力がついたり、危険を伴う外出でのルールを知る機会となるので、積極的に歩いて欲しいと願います。私たち保育者も、お散歩で得られる心豊かな時間を大切にしていきたいと思っています。

大人も子どもも気持ちのよい時季には、神様から与えられている豊かで美しい自然を感じながら、いっぱいお散歩を楽しみたいと思いました。



本校の小栗治子さんが 「第70回全国植樹祭」高校生司会者に

2019年6月2日(日)、愛知県森林公園で「第70回全国植樹祭」が行われました。令和になって最初の植樹祭で、式典には天皇皇后両陛下も御臨席され、お手植えとお手撒きを行いました。



この記念すべき式典の進行役を務めたのが本校3年生の小栗治子さん。3人の高校生司会者のひとりとして、見事にその大役を果たしました。

自分たちを信じて臨んだ本番。 無事終了ときは達成感に包まれました

「全国植樹祭への参加が決まったのは、昨年の12月。突然の知らせにびっくりしました」と小栗さん。「特に今年の植樹祭は両陛下が揃っての初のご公務。しかも節目の70回目ということで、身が引き締まると同時に、とても光栄に思いました」と言います。



小栗さんは金城中学の1年生から放送部に所属。ボイストレーニングや校内放送を行うかわら各種放送コンテストにも参加して日頃の活動の成果を競ってきました。そんな努力が実り、小栗さんは高校1年生で“放送部の甲子園”とも呼ばれる「NHK杯全国高校放送コンテスト」のアナウンス部門で全国大会に出場。昨年も、全国大会出場は逃したものの、愛知県大会での入選を果たしています。植樹祭の高校生司会者に抜擢されたのも、そんな小栗さんの実績が評価されたに違いありません。

「式典は、プロローグ、天皇皇后両陛下によるお手植えとお手撒き、エピローグと約2時間に及び、私たち3名の高校生司会者はその全ての工程で進行役を務めなければなりません。参加が決まってから本番までの半年間は練習に明け暮れ



アナウンス席に並ぶ高校生司会者。お揃いの有松・鳴海絞りのターバンがよく似合います。

ました。使い慣れない言葉のアクセントやイントネーションにも気をつけて」(小栗さん)

そして迎えた本番。積み重ねた練習とチームワークで、不安を自信に変えた3人は、堂々と、しかも高校生らしい爽やかなアナウンスで式典を盛り上げました。「素晴らしかった」「優しい声に癒された」など、見事な司会ぶりに周りの式典参加者からも賞賛の声があがりました。

「植樹祭での司会は私にとってかけがえのない体験。一緒に司会した仲間とは、いつしかお互いを思いやる心が生まれ、友情が育れました。それは一生の宝物です」(小栗さん)



分厚い台本。表紙には総合司会を務めたNHKの浅野正紀アナ、放送部顧問の市田貴子先生、共に司会を務めた山田華凜さん(菊里高等学校)、安田彩乃さん(南山高等学校女子部)のメッセージが。

将来は「声」を生かした仕事に就きたい

現在、小栗さんが力を注いでいるのは番組の制作。テーマは「生徒会」。そこには「頑張ってる活動している生徒会の役員に密着し、その仕事ぶりや活動の裏側をみんなに紹介したい」という思いがあります。「高校卒業後は金城学院大学の国際情報学部に進み、情報メディアをいろんな角度から学びたいと思っています。アナウンス技術も磨きたいし、ラジオ番組も作ってみたい」と、やりたいこと、学びたいことがどんどん溢れ出てくる小栗さん。将来の夢は、アナウンサー、朗読家、ナレーター、司会者など、自分の声を生かせる仕事に就くこと。夢に向かってまっすぐに進む小栗さんにエールを送りましょう。



少年少女国連大使、佐藤由果さんが この夏、スイスとスウェーデンで研修



佐藤由果さんは本校の2年生。日本青年会議所(JCI)が全国の中学生・高校生を対象に募った「少年少女国連大使」に選ばれ、夏休みを利用してスイスとスウェーデンを訪問。全国から集まった33名の仲間たちと、国連の掲げる世界平和とSDGs(持続可能な開発目標)についての研修に参加してきました。

マララさんの活動に共感して、大使に応募

佐藤さんが「少年少女国連大使」に応募しようと思ったきっかけは、マララ・ユスフザイさんの著書を読み、「すべての子どもに教育を受ける権利の実現を」という訴えに共感を覚えたこと。いろいろ調べているうちに「少年少女国連大使」に辿りつきました。応募に必要なものは作文とプレゼンテーションの映像(1分間)。佐藤さんは、マララさんの活動にふれながら、子どもが平等に教育を受けることの大切さについて自分の思いを綴り、見事大使のひとりに選ばれました。「少年少女国連大使」は、次世代の民間外交を担う人材の育成を目的にJCIが主催するプロジェクトで、9年目となる2019年は、全国から選ばれた33名の大使が、7月27日から8月5日にかけてスイスとスウェーデンでの研修を受けてきました。

SDGsのために自分ができること

ジュネーブでは国連欧州本部やWHO、UNHCRなど、国連の専門機関を訪問。最終日には国連本部でプレゼンテーションを行いました。「スイスの学生と日本人がひとつのチームになり、SDGs4番目の目標「質の高い教育をみんなに」をテーマに



スピーチをしました。夜遅くまで議論し、ひとつのプレゼンを作りあげる

プレゼンテーションを行った仲間たちと。

のは大変でしたが、達成感も大きかった」と話します。

次に訪れたスウェーデンのマルメは、世界で最もSDGsに先進的に取り組んでいる都市。街を行きかうバスの燃料は生ごみを原料としたバイオガス。スマホのアプリで利用可能な電動キックスクーターやシェアサイクルも、街の至るところに置いてあります。「日本ではゴミは不要なものとして扱われますが、マルメでは資源であり、利用価値のあるもの。日本との違いを痛感した」と佐藤さん。徹底した省エネと環境配慮で持続可能なまちづくりを推進しているマルメでの体験は、「SDGsのために自分は何ができるのか」を改めて考える機会にもなりました。



どこでも乗り捨て可能な電動キックスクーター。



バイオガスで走るバスにはスウェーデン認定エコラベル(グッド環境チョイス)のマーク。乗り心地は快適でした。



SDGsをひとりでも多くの人に知ってほしい

少年少女大使には、帰国後も自分の住むまちや地域でSDGsの大切さを伝えていくミッションがあります。「SDGsは2030年までに達成しなくてはいけない目標。それはひとりでは絶対できません。まずは2030年になる頃に社会人となる同世代の子たちにSDGsを広めたい」と佐藤さん。10月には本校の全生徒対象に研修で学んだことを伝えました。具体的な行動目標は、マイボトルやエコバッグを持ち歩くことでプラごみを減らすこと。海外での実体験を通して多くを学んだ佐藤さんの今後の活躍が楽しみです。

▶帰国後は愛知県知事やカナダ領事館などを表敬訪問(写真は地元のみやま市での表敬訪問)。

▼欧州国連本部前で。



Christmas Special Calendar

クリスマス行事のおしらせ

金城学院大学

大学クリスマス礼拝

日時 12月19日(木) 17:00~18:00

場所 金城学院大学
アニー・ランドルフ記念講堂

説教者 木下 喜也 先生
(日本基督教団金城教会牧師)

特別讃美 大学クワイア、
大学ハンドベルクワイア

大学クリスマス祝会

日時 12月19日(木) 18:30~19:30

場所 リリーノース(N1棟学生食堂)



金城学院中学校

ハンドベルクワイアのクリスマス

出演 中学ハンドベルクワイア

日時・場所

- ◎12月 8日(日) 14:00 栄聖書教会
- ◎12月14日(土) 10:00 名古屋刑務所
- ◎12月24日(火) 14:30 ミッドランドスクエア
- ◎12月25日(水) 14:30 ミッドランドスクエア

ハーブアンサンブル部

日時・場所

- ◎12月 7日(土) 10:00 みどり野会クリスマス礼拝
- ◎12月22日(日) 14:00~17:00 日本基督教団中京教会

金城学院幼稚園

クリスマス礼拝(満3才児)

日時 12月16日(月) 10:45

場所 金城学院幼稚園

クリスマス讃美礼拝(親子)

日時 12月17日(火) 9:50

場所 金城学院幼稚園

クリスマス親子礼拝

日時 12月21日(土) 13:30

場所 金城学院大学
アニー・ランドルフ記念講堂

プログラム

- ◎礼拝
 - ◎高校ハンドベルクワイアミニコンサート
 - ◎年長児キャロリング
- ※15:30頃より名鉄瀬戸線大森金城学院前駅にて

金城学院高等学校

キャロリング

出演 高校グリークラブ(中学グリークラブも出演します)

日時・場所

- ◎12月13日(金) 17:15 公立陶生病院(中学生、高3)
- ◎12月14日(土) 14:00 犬山病院(高校生)
- ◎12月15日(日) 10:30 日本イエス・キリスト教団名古屋東教会(高3)
- ◎12月21日(土) 13:30 SMBCパーク栄(高校生) ※鑑賞希望者は要予約
- ◎12月22日(日) 16:00 徳川園(高校生)
- ◎12月24日(火) 16:30 ミッドランドスクエア(中3以上)
- ◎12月25日(水) 16:30 ミッドランドスクエア(中3以上)

クリスマスハンドベル演奏

出演 高校ハンドベルクワイア

日時・場所

- ◎12月14日(土) 11:00 永生苑
14:45 名古屋港水族館
- ◎12月15日(日) 10:30 日本キリスト教団枇杷島教会
11:00 日本キリスト教団南山教会
- ◎12月21日(土) 15:00 ラシック

定期演奏会のおしらせ

ハンドベルクワイア定期演奏会

出演 高校ハンドベルクワイア(大学及び
中学ハンドベルクワイアも賛助出演します)

日時 12月23日(月) 17:30開場 18:00開演

場所 中電ホール

入場料 無料(入場にはチケットが必要です)

グリークラブ第41回定期演奏会

日時 2020年3月25日(水)

17:15開場 18:00開演

場所 愛知県芸術劇場 コンサートホール

ハーブアンサンブル部 定期演奏会

出演 高校ハーブアンサンブル部

日時 2020年2月22日(土)
13:00開場 13:30開演

場所 金城学院高等学校 栄光館

出演 中学ハーブアンサンブル部

日時 2020年3月20日(金・祝)
13:00開場 13:30開演

場所 金城学院中学校 礼拝堂

イベントのおしらせ

マイケル・ルーニー、ジューン・マッコーマック&ミュージックジェネレーション・リーシュ ハーブアンサンブル

日本ツアー2020名古屋公演

賛助出演 高校ハーブアンサンブル部

日時 2020年4月8日(水)
18:30開場 19:00開演

場所 千種文化小劇場

入場料 一般 3,500円
学生 2,000円





愛を追い求めなさい

[コリント14章1節]

— キミの傘を、そっと差しだす —

高校生が僕に教えてくれた。それは、中学校舎からの部活の帰り。雨の日に、白壁交差点で信号が変わるのを待っていた。前を見ると、中学の制服の子が、傘もなく、髪も雨に濡れている。そんなに考えることもなく、自分の傘に入るように、すーっと手を伸ばした。気づいたその子は振り返って、恐縮したように首を沈めて、小さな声で「ありがとうございます」と言ってペコリと会釈した。

そんなかわいい素振りを見ながら、自分の脳裏にひとつの思い出が一気に甦った。この同じ場所で、自分が中1のときだった。高校の先輩に傘をさしてもらったんだ。その先輩の

顔はどんなにまぶしかったことか。「ああ、自分も同じことしてる」そんなこと、もう、忘れかけていた。でも、嬉しかった。この6年前の記憶を卒業前に思い出したことが。いや、それ以上に、卒業前にそんな先輩に自分がなれたことが。

このステキな物語こそ金城らしいと感じた。聖書には、「愛を求めなさい」とある。クリスマスは、この世界に、僕らに、神さまが直接に愛を教えてください、与えてくださった日。その同じ愛に、僕らは、たくさん囲まれて生きている。だから、その愛を求めて、僕らも自分が持っている愛に、せいっぱいに生きてゆけたらいい。金城生は、どこにいても、愛の中を歩んでゆく。卒業しても、ずっとだ。きっと、愛を求めるチャンスはたくさんある。そのときに、そっと自分の傘に、誰かをに入れてあげられたらいい。

沖崎 学 (高校宗教主事)

みどり野会(同窓会)より

みどり野会は1903年に設立された金城学院の卒業生が集う会です。『みどり野会』という名称は大正9年(1920年)、旧約聖書の詩篇第23篇から名付けられました。

主はわが牧者なり われ乏しきことあらじ
主は我をみどりの野にふさせ
いこいの水濱にとまひたまふ

神さまによってこの学院に集められた私たちが卒業後も母校に集まり、いこいの時を過ごす場という意味で「みどり野会」はいつも皆さんと共にあるのです。

お知らせ

2020年度 みどり野会総会

- 日 時：2020年4月18日(土)10:30~14:00
 - 場 所：名古屋東急ホテル
 - 礼 拝：日本基督教団熱田教会 小林 光 牧師
 - 要申込：下記事務局までお申込みください(会費制)
- ※総会後の愛餐会で卒業生によるミニコンサートを予定しています。

2020年度 みどり野会修養会

- 日 時：2020年6月10日(水)
- ※障がい者施設「止揚学園」をバスで訪ね、礼拝を捧げ、見学。昼食後、近江八幡市の八幡堀めぐりと自由散策を楽しみます。

お問合せ先 電話：《本部》052-931-4480(中学校白百合館1階) / 《分室》052-798-0193(大学本部棟4階)
[みどり野会事務局] <http://www.kinjo-midorino.com> ※活動詳細は会報『みどり野101号』をご覧ください。

金城学院
メルマガ
配信中!!

2019年4月、金城学院と卒業生をつなぐ「金城学院メールマガジン」がスタート。130周年イベントをはじめ、学院やみどり野会の各種イベントへのご案内、金城学院オリジナルグッズのご案内などをお届けしています。

会員募集!
登録はこちら



学校法人 金城学院
名古屋市守山区大森二丁目1723番地
TEL.052-798-0180
発行者 / 金城学院報編集委員会
金城学院報通巻第104号
(With Dignity vol.34)
発行 / 2019年12月

表紙について

「榮光館」のパイプオルガン

金城学院高等学校「榮光館」のパイプオルガンは、学院創立100周年を記念して設置。1998年には文化庁有形文化財建造物に登録されました。日々の礼拝奏楽などで生徒たちも演奏。その中からオルガニストや教会の奏楽者として活躍していく生徒もいます。



with Dignity

金城女学校・第6代校長であるエラ・ヒューストンが、外出する生徒に「金城の生徒として“You must have dignity”と話しかけたことに由来しています。“dignity”は、尊厳・品位の意。